Canon

TS7530

設置・基本操作マニュアル

取扱説明書

各部の名称

プリンターをセットアップする
（はじめて使うときの準備）

基本の使いかた

用紙をセットする

コピーする

印刷する

スキャンする

こんなときには

オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むオンラインマニュアルがあります。

本書は、いつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

RMC (Regulatory Model Code): K10543

QT64319V02

目次

安全にお使いいただくために............................ 1

取り扱い上のご注意.. 2

各部の名称.. 4

プリンターをセットアップする

1 付属品を確認する.. 8

2 オレンジテープを取り除く................................ 8

3 電源を入れる.. 8

4 インクタンクを取り付ける................................ 9

5 用紙をセットする..10

6-a パソコンとつなぐ...12

6-b スマートフォンとつなぐ.................................13

用紙をセットする

後トレイにセットする（使用できるすべての用紙）...............16

カセットにセットする（A4/B5/A5 の普通紙）.............17

使用できる用紙について.....................................19

コピーする

基本的なコピー...20

いろいろなコピー..21

印刷する

Easy-PhotoPrint Editor を使って写真を印刷する..............22

プリンタードライバーを使って印刷する（Windows）..........24

AirPrint を使って印刷する（macOS）.................24

スマートフォンで印刷する.....................................24

スキャンする

IJ Scan Utility（Windows）／ IJ Scan Utility Lite（macOS）でスキャンする 26

Canon PRINT Inkjet/SELPHY（スマートフォン）でスキャンする 27

こんなときには

インクタンクを交換するときは............................28

画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは...............30

用紙がつまったときは..35

印刷結果に満足できないときは............................39

用紙がうまく送られないときは............................43

電源が入らないときは..43

自動的に電源が切れてしまうときは..................44

プリンターをご購入時の状態に戻すときは（設定をリセットする）.............44

付録..45

お問い合わせの前に...47

本製品の修理申し込み／梱包・輸送時のご注意...............47

ノズルチェックパターンの見かた.................49

2021 年 7 月

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書（本書やオンラインマニュアル）に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク / 宣言文は、それぞれ該当する国 / 地域の電圧 / 周波数にのみ有効です。

参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

■ マークについて

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

⚠ 警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れて、医師にご相談ください。

以下の場合はすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください（☛P.47）。

- 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

守ってください（火災・感電・けがの原因）

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を、他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードやケーブル類を傷つけない／加工しない／引っ張らない／束ねない／結ばない／無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1 つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは 1 か月に 1 度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

⚠ 注意

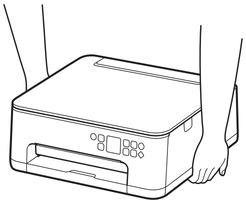
- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドやカートリッジの金属部分に手を触れないでください。

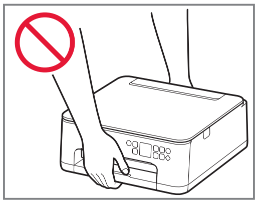
インクについて

- 乳幼児の手の届く場所にインクタンクを放置しない。
- 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ 1、2 杯の水を飲ませてください。万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。

プリンターを運ぶときは

図のように、必ず本体側面を両手でしっかり支えて持ってください。



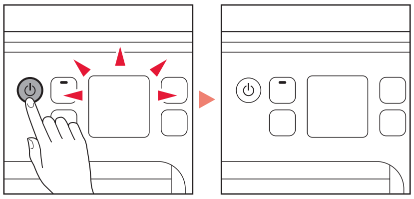


取り扱い上のご注意

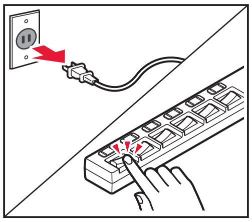
■ 電源について

● ステータスバーが点灯／点滅または液晶モニターの画面が表示されている間に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。電源ボタンを押し、ステータスバーが消灯し、液晶モニターの表示が消えたことを確認してから電源プラグを抜くようにしてください。

1. プリンターの電源ボタンを押して電源を切り、ステータスバーが消灯し、液晶モニターの表示が消えたことを確認する。



2. 電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



● 印刷中に電源ボタンを押さないでください。パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。印刷を中止する場合は、ストップボタンを押してください。

■ インクタンク

● インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。

● インクの詰め替えなどによるキヤノン純正品以外のインクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例 * も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
（* すべてのキヤノン純正品以外のインクについて上記事例が報告されているものではありません。）

● キヤノン純正品以外のインクタンクまたはキヤノン純正品以外のインクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。

● キヤノン純正品以外のインクタンクまたはキヤノン純正品以外のインクを使用した製品の修理においては、保守契約の有無や有償修理・無償修理を問わず、追加の特殊点検等のための、特別料金をいただく場合があります。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

● 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。
法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。

● それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

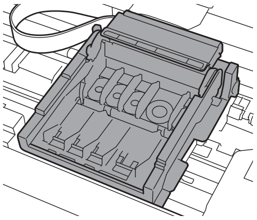
■ プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意

● プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。

● 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご購入時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」（☛P.44）を参照の上、操作してください。

■ その他

- 原稿をセットするときには、以下のことに注意してください。スキャナーが正しく動作しなくなったり、原稿台のガラス面が破損したりすることがあります。
  - 原稿台のガラス面に 2.0 kg 以上の物をのせない
  - 原稿を強く押さえる（2.0 kg を超える力で）など、原稿台のガラス面に重みをかけない
- プリントヘッドは取り外さないでください。
  安全上の問題はありませんが、まれに、プリントヘッドが損傷して発熱、発煙する事例も報告されています。

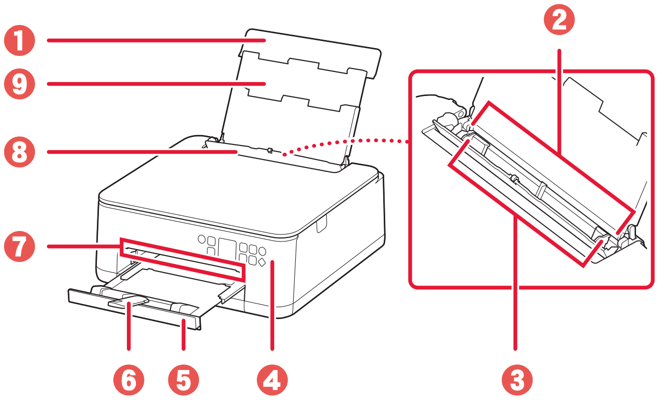


- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目づまりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され（☛P.30）、交換が必要となります。お客様ご自身で交換することはできませんので、お早めにキヤノンホームページまたはパーソナル機器修理受付センターへ交換をご依頼ください。
- 付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。このため、セットアップ用インクタンクの印刷枚数は、2 回目以降に取り付けるインクタンクの印刷枚数よりも少なくなります *。また、インクの吹き出し口であるノズルの目づまりを防いできれいな印刷を保つため、自動的にクリーニングが行われますが、このときノズルからインクを吸い出すため、わずかにインクが使われます。
  * カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクではなく、2 回目以降に取り付けたインクタンクを使用して算出しています。
- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- 本製品のブラックインクには、染料インクと顔料インクの 2 種類があります。染料インクはおもに写真やイラストなどの印刷に使われ、顔料インクは文字などの印刷に使われます。それぞれ用途が異なるため、片方のインクがなくなっても、もう一方のインクが代わりに使われることはありません。したがって、どちらか一方でもインクがなくなると、インクタンクの交換が必要になります。また、2 つのブラックインクは、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定に応じて自動的に使い分けられ、お客様によるインクの使い分けはできません。
- 定格は本体底面に記載されています。

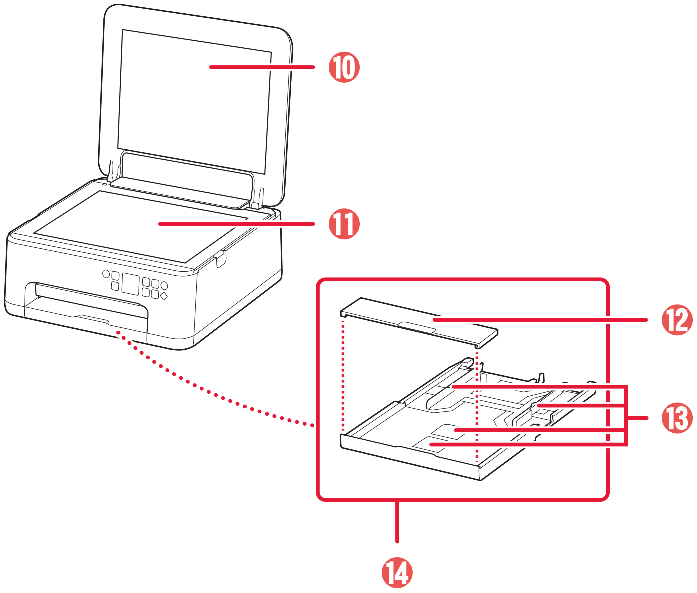
各部の名称

各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報＞各部の名称と使いかた」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（☛P.14）

■ 前面

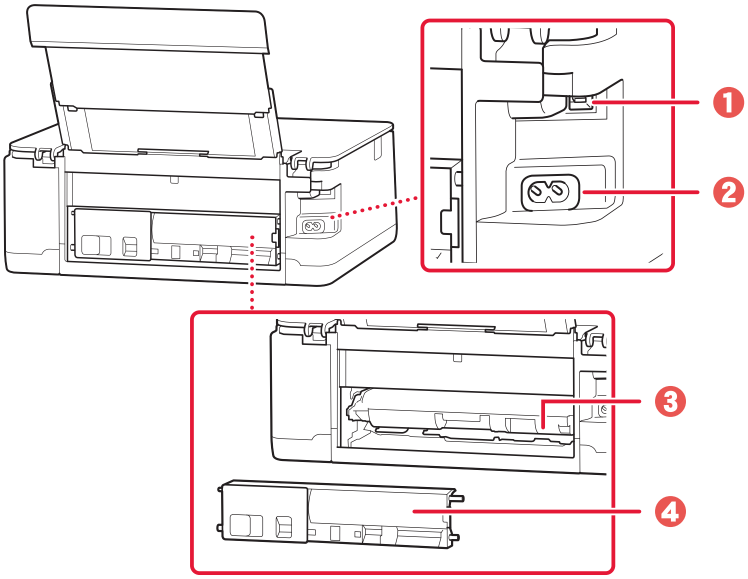


❶ 後トレイカバー
❷ 後トレイ（☛P.16）
❸ 用紙ガイド
❹ 操作パネル
（☛P.6）
❺ 排紙トレイ
❻ 排紙サポート
❼ ステータスバー
❽ 給紙口カバー
❾ 用紙サポート



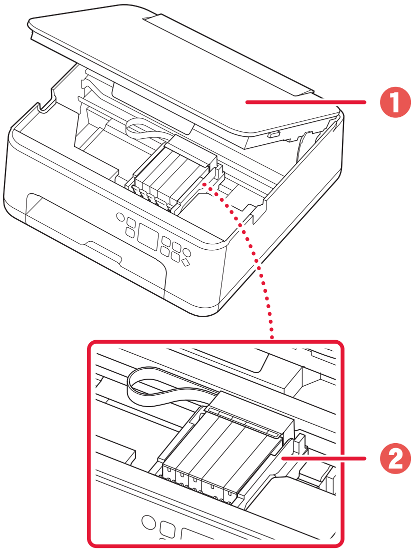
❿ 原稿台カバー
⓫ 原稿台（☛P.20）
⓬ カセットカバー
⓭ 用紙ガイド
⓮ カセット（☛P.17）

■ 背面



1 USB ケーブル接続部
2 電源コード接続部
3 搬送ユニット（☛P.35）
4 背面カバー（☛P.35）

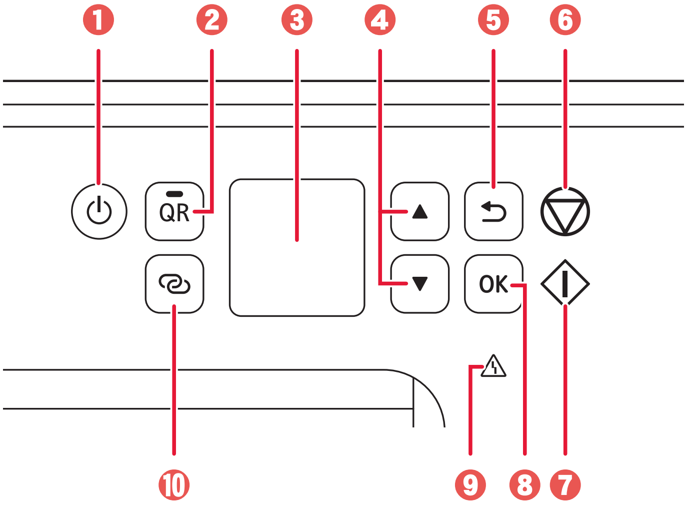
■ 内部



1 スキャナーユニット / カバー
2 プリントヘッドホルダー

各部の名称

■ 操作パネル



❶ 電源ボタン
❷ QR ボタン／ QR ランプ
❸ 液晶モニター
❹ ▲▼ ボタン
❺ 戻るボタン
❻ ストップボタン
❼ スタートボタン
❽ OK ボタン
❾ エラーランプ
❿ ワイヤレスコネクトボタン

重要

電源プラグは、電源ボタンを押してステータスバーが消灯し、液晶モニターの表示が消えたことを確認してから抜いてください。ステータスバーが点灯／点滅または液晶モニターの画面が表示されている間に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

ワイヤレスコネクトボタンについて

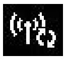
ワイヤレスコネクトボタンを長押しすると、Wi-Fi ルーターを操作せず、各種機器（スマートフォンなど）から直接プリンターに Wi-Fi ルーターの情報を設定できます。

QR ボタンについて

QR ランプが点灯しているときに押すと、QR コードが表示されます。QR コードを読み取ると、操作中の機能について解説しているオンラインマニュアルにアクセスすることができます。
インターネットの接続料金はお客様のご負担になります。

ネットワークの接続状況について

OK ボタンを押すとメニュー画面に表示されるアイコンで、Wi-Fi やネットワークの接続状態を確認できます。

アイコン	状態
	プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。 電波強度： 強 ► 弱 切断
	無線ダイレクトが有効になっています。
	プリンターの Wi-Fi や無線ダイレクトが無効になっています。
	「PC/ スマホでかんたん接続」の状態になっています。

1 付属品を確認する..........8
2 オレンジテープを取り除く..........8
3 電源を入れる..........8
4 インクタンクを取り付ける..........9
5 用紙をセットする..........10
6-a パソコンとつなぐ..........12
6-b スマートフォンとつなぐ..........13

プリンターをセットアップする

本文中の記号

重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。

操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書ではWindows 10 operating system（以降、Windows 10）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

プリンターをセットアップする

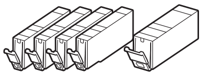
動画を見ながらセットアップ!!

https://ij.start.canon/TS7530

● インターネット環境がない場合は、以下の手順に従って、プリンターのセットアップを進めてください。

1 付属品を確認する

● セットアップ用インクタンク



● 電源コード

● 設置・基本操作マニュアル（本書）

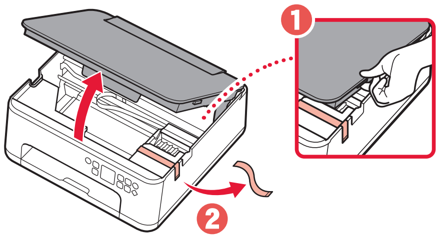
参考

プリンターとパソコンを直接接続してお使いになるときは、市販のUSBケーブル（A-Bタイプ）が必要です。

2 オレンジテープを取り除く

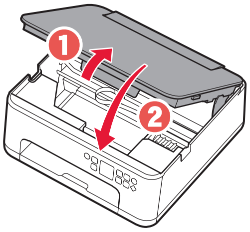
1 オレンジテープを取り除く。

2 スキャナーユニット/カバーを開き、オレンジテープを取り除く。



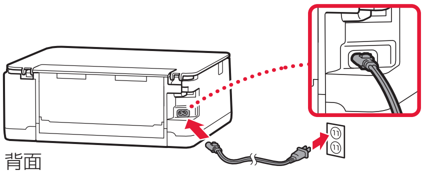
3 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

● スキャナーユニット/カバーをいったん持ち上げた状態で手を離すと自動で閉じます。

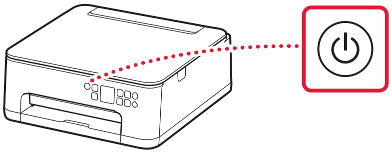


3 電源を入れる

1 電源コードを接続する。

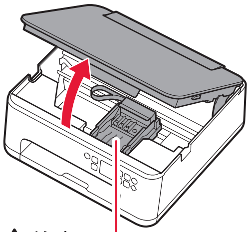


2 電源ボタンを押す。



4 インクタンクを取り付ける

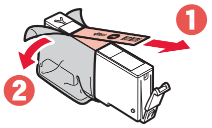
1 スキャナーユニット / カバーを開く。



⚠ 注意
この部分（プリントヘッドホルダー）が動いている場合は手を触れず、動きが止まるまで待ってください。

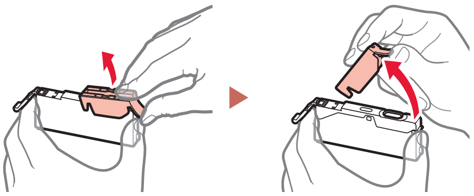
2 インクタンクに付いているテープとフィルムをはがす。

重要
付属のセットアップ用インクタンクをご使用ください。



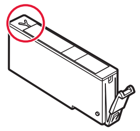
- テープが残っていないことを確認します。

3 オレンジ色のキャップをゆっくり外す。

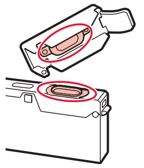


重要

- **Y字の溝を指でふさがない**
  ふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが漏れて衣類などを汚損するおそれがあります。

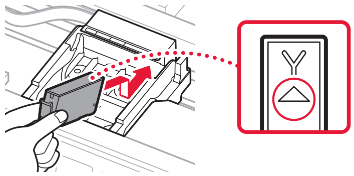


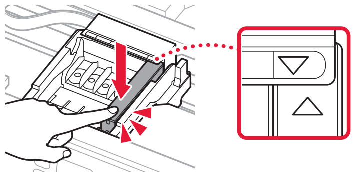
- **図の赤い部分を触らない**
  インクが指や衣類などに付着します。



4 インクタンクを取り付ける。

- ラベルの色に合わせてプリントヘッドにインクタンクを差し込み、カチッと音がするまで上から押します。





5 画面に □ マークが表示されたことを確認する。

重要
インクタンクを取り付けても画面に □ マークが表示されない場合は、色が異なるインクタンクまたは型番が異なるなど本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられた可能性があります。正しい色のインクタンクを取り付けるか、付属のセットアップ用インクタンクをご使用ください。

6 手順2 ～ 5を繰り返し、すべてのインクタンクを取り付ける。

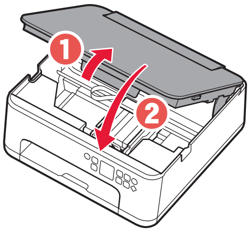
- すべてに □ マークが表示されたことを確認します。

次のページにつづく

プリンターをセットアップする

7 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

● スキャナーユニット / カバーを閉じると、内部で動作が始まります。



参考

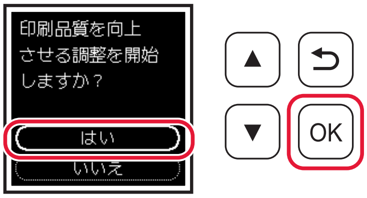
初めてプリンターを使う際、印刷可能状態にするためインクが消費されます。

5 用紙をセットする

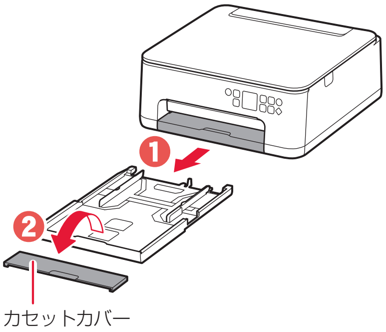
重要

プリンターの前に物を置かないでください。
印刷が開始されると、自動で排紙トレイが出てきます。

1 OKボタンを押す。

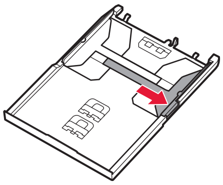


2 本体からカセットを引き出して、カセットカバーを外す。



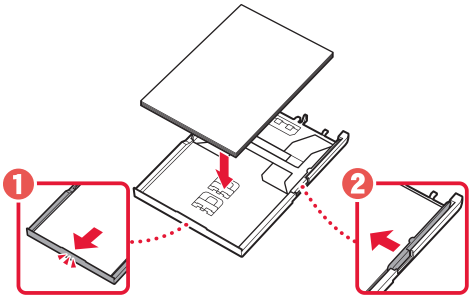
3 用紙ガイドを広げる。

● 右の用紙ガイドを右端まで広げます。

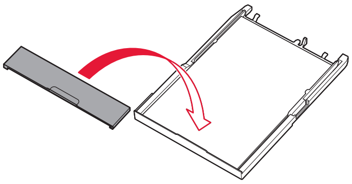


4 A4サイズの普通紙をセットする。

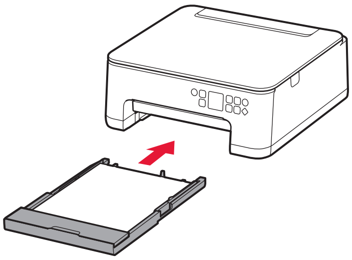
● 用紙をカセットの手前に突き当て、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます。



5 カセットカバーを取り付ける。



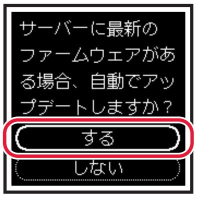
6 カセットを本体に戻す。



7 OKボタンを押す。

● 調整結果のパターンが、両面印刷で2枚印刷されます。手順8の画面が表示されるまで、用紙に触らないでお待ちください。

8 OKボタンを押す。



9 以下の画面が表示されたことを確認する。

ここから先は、プリンターの使いかたに応じて進んでください。

● **プリンター単体で使う**

➡ これでセットアップは完了です。

● **パソコンやスマートフォンと接続して使う**

➡ 次のページに進んでください。

どの機器とつなぎますか？

パソコン

パソコンと
スマートフォン

スマートフォン

6-a パソコンとつなぐ

複数のパソコンを使う場合、パソコンごとに設定が必要です。

1 パソコンでキヤノンのウェブサイトを開く。

- キーワード検索の場合

キヤノン ようこそ	検索

検索結果から「キヤノン：公式マニュアル｜ようこそ！」を選択します。

➡ 下の手順 **2** に進む

- URL入力の場合

https://ij.start.canon/TS7530

➡ 下の手順 **4** に進む

2 [セットアップを行う]を選ぶ。

3 機種名を入力し、[OK]をクリックする。

TS7530	OK

4 [開始]をクリックする。

5 [パソコンやスマートフォンと接続]を選ぶ。

- 以降はWindowsの手順です。

6 [ダウンロード]をクリックする。

7 ダウンロードしたファイルを実行する。

- 以降は画面の案内に従って操作を進めてください。ここでの操作には時間がかかることがあります。
- スマートフォンとも接続する場合は「6-b スマートフォンとつなぐ」(☛P.13)を参照します。

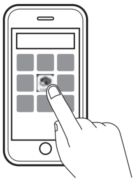
6-b スマートフォンとつなぐ

複数のスマートフォンを使う場合、スマートフォンごとに設定が必要です。

1 スマートフォンにアプリ「Canon PRINT Inkjet/SELPHY(キヤノン・プリント・インクジェットセルフィ)」をインストールする。

- App StoreまたはGoogle Playで「Canon Print」を検索
- キヤノンのウェブサイトにアクセスして、アプリをダウンロード

2 インストールしたアプリをタップし、画面の指示に従ってプリンターを登録する。



プリンターの登録が完了したら、スマートフォンから印刷することができます。写真を印刷する場合は、プリンターに写真用紙をセットしてください。 ➡「用紙をセットする」(☛P.16)

オンラインマニュアルもご覧ください

本書のほかにもオンラインマニュアルが用意されています。オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

オンラインマニュアルの開きかた

1 いずれかの方法でキヤノンのウェブサイトを開く。

QR コードを読み取る

キーワードを入力

キヤノン ようこそ	検索

検索結果から「キヤノン：公式マニュアル｜ようこそ！」を選択します。

ブラウザで URL を入力

https://ij.start.canon

2 ［オンラインマニュアルを読む］を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、［OK］をクリックします。

動画を見たいときは
オンラインマニュアルの［動画で説明］をクリックすると、動画を見ることができます。

検索したいときは
オンラインマニュアルの検索ウインドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

サポート番号一覧の開きかた

■ QR コードから開く

➜［エラーのサポート番号一覧］のページが表示されます。

■ ウェブサイトから開く

1 いずれかの方法でキヤノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力

キヤノン ようこそ	検索

検索結果から「キヤノン：公式マニュアル｜ようこそ！」を選択します。

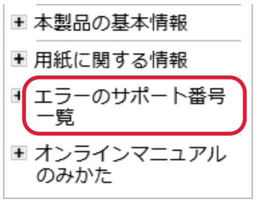
ブラウザで URL を入力

https://ij.start.canon

2 ［よくあるご質問］を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、［OK］をクリックします。

3 左側のメニューから［エラーのサポート番号一覧］をクリックする。



基本の使いかた

用紙をセットする........16
コピーする........20
印刷する........22
スキャンする........26
こんなときには........28
付録........45
お問い合わせの前に........47

本文中の記号

重要
守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

参考
操作の参考になることや補足事項が書かれています。

操作を動画で見ることができます。QR コードを読み取ってください。

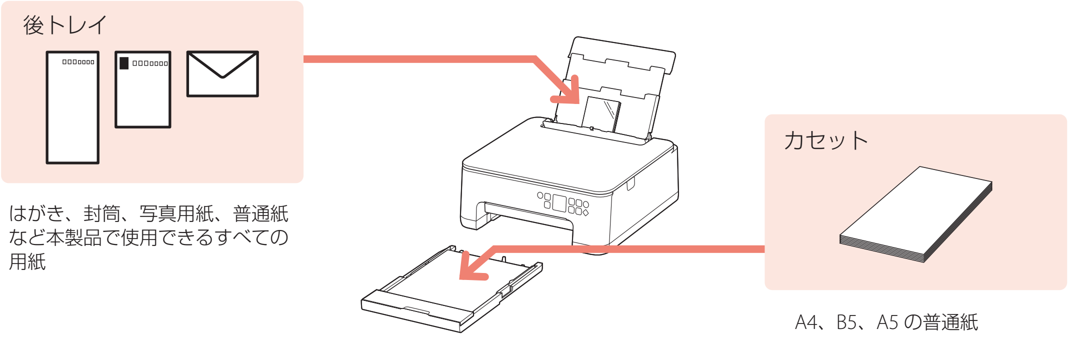
イラスト中の数字
操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 10 operating system（以降、Windows 10）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- 本書では、Windows 10 の手順を例に説明します。お使いの OS により表示画面や操作手順が一部異なる場合があります。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

用紙をセットする

2 種類の用紙を同時にセットできます。



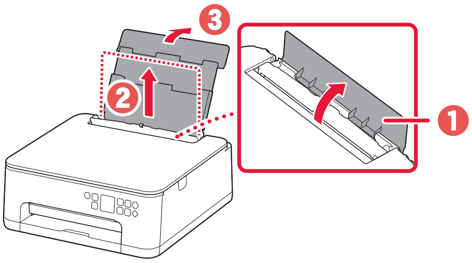
はがき、封筒、写真用紙、普通紙など本製品で使用できるすべての用紙

A4、B5、A5 の普通紙

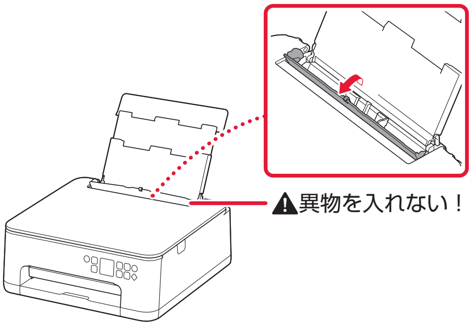
後トレイにセットする（使用できるすべての用紙）

1 後トレイを引き出す。

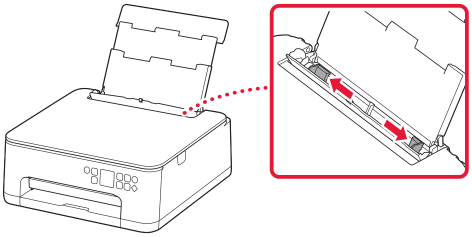
- 後トレイカバーを開き（❶）、用紙サポートをまっすぐ上に引き出して（❷）、後方へ倒します（❸）。



2 給紙口カバーを開く。



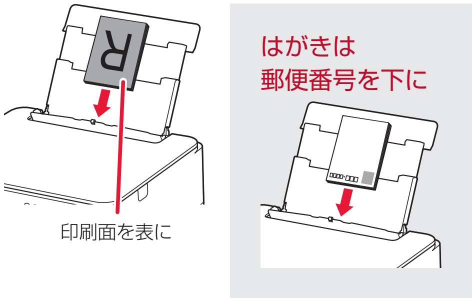
3 右の用紙ガイドを端に寄せる。



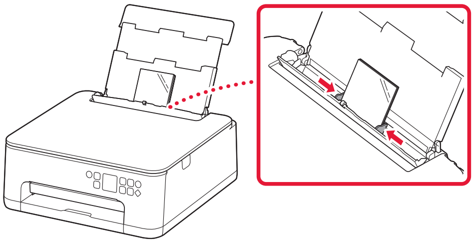
4 用紙をセットする。

- 印刷したい面を表にして、縦向き * にセットします。

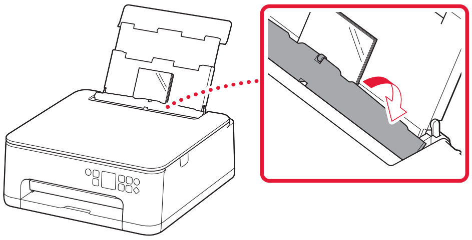
*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



5 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。



6 給紙口カバーを閉じる。

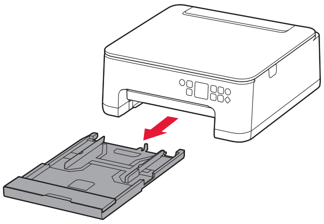


7 表示されている設定が合っていることを確認し、[OK］を選び、OK ボタンを押す。

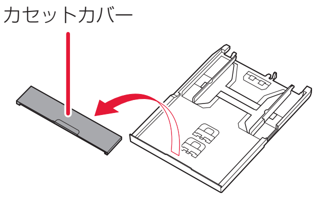
● 後トレイにセットした用紙のサイズや種類が表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更］を選んで設定を変更します。

カセットにセットする（A4/B5/A5の普通紙）

1 本体からカセットを引き出す。

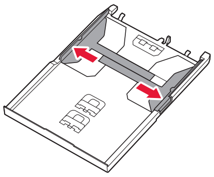


2 カセットカバーを外す。



3 右の用紙ガイドを広げる。

● 用紙ガイドは右端まで広げます。

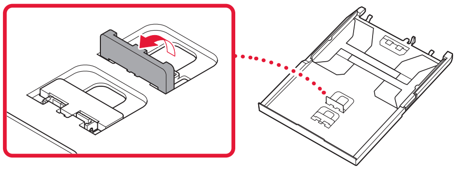


次のページにつづく

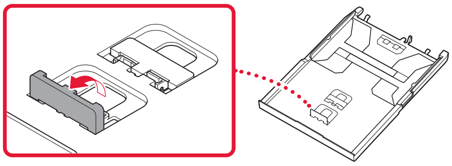
用紙をセットする

4 手前の用紙ガイドを、用紙サイズに合わせてセットする。

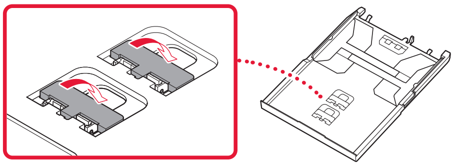
● A5 サイズのとき



● B5 サイズのとき



● A4 サイズのとき

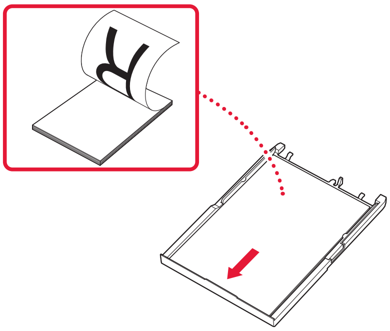


5 用紙をセットする。

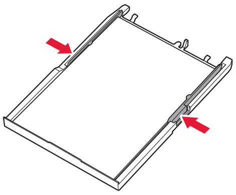
● 印刷したい面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせて縦向き * にセットします。

● A4 サイズの用紙の場合は、カセットの手前に合わせてセットします。

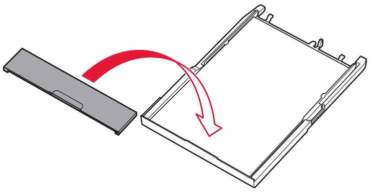
*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



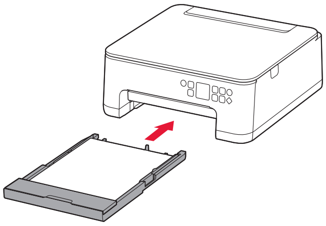
6 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。



7 カセットカバーを取り付ける。



8 カセットを本体に戻す。



使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、文書のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。なお、お使いの OS によって、使用できる用紙種類やサイズは異なります。

参考

詳しくは､オンラインマニュアルの「用紙に関する情報」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（☛P.14）

■ 用紙種類

キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙

- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>
- キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>
- 高品位専用紙 <HR-101S>*1

写真の印刷に適する用紙

- キヤノン写真用紙・光沢プロ［プラチナグレード］<PT-201>
- キヤノン写真用紙・光沢プロ［クリスタルグレード］<CR-101>
- キヤノン写真用紙・光沢スタンダード <SD-201>
- キヤノン写真用紙・光沢ゴールド <GL-101>
- キヤノン写真用紙・微粒面光沢ラスター <LU-101>
- キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- マットフォトペーパー <MP-101>
- プレミアムファインアート・ラフ ＜ FA-RG1 ＞ *3

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101>*2
- キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>*2

オリジナルグッズが作れる用紙

- フォトシールセット <PSHRS>*3（2 面 /4 面 /9 面 /16 面）
- 両面マット名刺用紙 <MM-101>*3
- 貼ってはがせるプリントシール <RP-101>*3
- オリジナルマグネットシート <MG-101>*3
- アイロンプリントシート [カラー生地用]<DF-101>*4
- アイロンプリントシート [白生地用]<LF-101>*4

キヤノン純正紙以外の用紙

- 普通紙（再生紙を含む）
- はがき／年賀はがき *1
- インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき *2
- インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき *2
- 往復はがき *1
- 封筒 *1
- T シャツ転写紙 *1
- スクラップブッキング用紙 *1
- 和紙 *1

■ 用紙サイズ

定型サイズ

- A4
- A5
- B5
- レター
- リーガル
- L 判
- KG/10x15cm (4x6)
- スクエア 89 mm
- スクエア 127 mm
- 2L/13x18cm (5x7)
- 7x10
- 六切 /8"x10"
- 商用 10 号封筒
- DL 封筒
- 長形 3 号
- 長形 4 号
- 洋形 4 号
- 洋形 6 号
- はがき
- 往復はがき
- 名刺

非定型サイズ

- 最小サイズ：55.0 x 89.0 mm
- 最大サイズ：215.9 x 676.0 mm

■ 用紙重さ

64 ～ 105 g/m^2（キヤノン純正紙以外の普通紙）

*1 操作パネルを使った印刷、および PictBridge（Wi-Fi）対応機器からの印刷には対応していません。
*2 あて名面は、操作パネルを使った印刷、および PictBridge（Wi-Fi）対応機器からの印刷には対応していません。
*3 操作パネルを使った印刷には対応していません。
*4 PictBridge（Wi-Fi）対応機器からの印刷には対応していません。

『キヤノンピクサスかんたん印刷』（はがき両面印刷）に対応したアプリケーションソフトを使うと、両面印刷が使用できる用紙もあります。アプリケーションソフトについては、キヤノンのホームページをご覧ください。ただし、ご使用の OS により、使用できるアプリケーションソフトは異なります。

コピーする

基本的なコピー

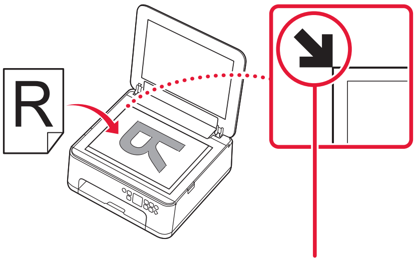
ここでは基本的なコピーの手順について説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 用紙をセットする。（☛P.16）

3 原稿を原稿台にセットする。

- 原稿台カバーを開き、読み取る面を下にしてセットします。



原稿位置合わせマーク（↘）に合わせてセットする

4 原稿台カバーを閉じる。

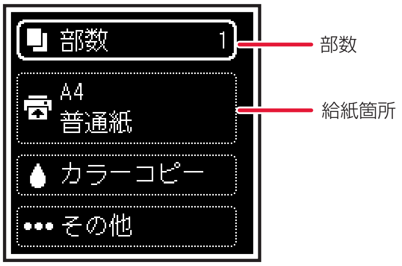
5 OK ボタンを押す。

6 ［コピー設定］を選び、OK ボタンを押す。

7 部数や給紙箇所を設定する。

❶▲▼ ボタンで設定を変更したい設定項目を選び、OK ボタンを押します。

❷▲▼ ボタンで部数や給紙箇所を選び、OK ボタンを押します。



参考

そのほかの設定内容を確認／変更するには、［その他］を選んでから、▲▼ ボタンで設定する項目を表示させます。（☛P.21）

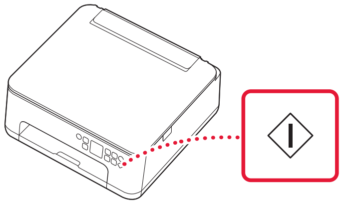
8 カラーモードを選ぶ。

❶［カラーコピー］を選び、OK ボタンを押します。

❷カラーコピーするときは［カラーコピー］を、白黒コピーするときは［モノクロコピー］を選び、OK ボタンを押します。

9 スタートボタンを押す。

- コピーが開始されます。



重要

原稿の読み取りが終わるまで原稿台カバーを開けたり、原稿を原稿台から取り出したりしないでください。

参考

コピーを中止する場合は、ストップボタンを押してください。

印刷設定を変更する

コピーするときの倍率や濃度などの印刷設定を変更できます。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 OK ボタンを押す。

3 ［コピー設定］ → ［その他］ を選び、OK ボタンを押す。

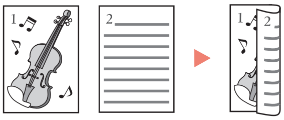
4 ▲▼ ボタンで設定を変更したい設定項目を選び、OK ボタンを押す。

- 両面印刷の設定
- レイアウトの設定
  ［レイアウトなし］［2in1 コピー］から選びます。
- 印刷濃度の設定
- 印刷倍率の設定
- 印刷品位の設定
  ［きれい］［標準］［下書き］から選びます。

いろいろなコピー

プリンターの電源が入っていることを確認し、OK ボタン→ ［コピー設定］ → ［その他］ の順に選んでから操作します。

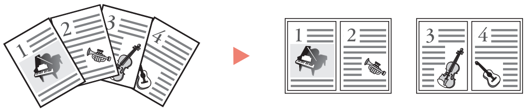
● 両面コピー



2 枚の原稿を用紙の両面にコピーします。

［その他］ → ［片面印刷］ → ［両面印刷］ を選ぶ

● 2in1 コピー



2 枚の原稿を 1 枚に縮小してコピーします。

［その他］ → ［レイアウトなし］ → ［2in1 コピー］ を選ぶ

印刷する

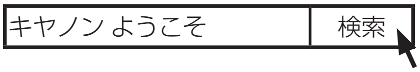
Easy-PhotoPrint Editor を使って写真を印刷する

キヤノンのアプリケーションソフト Easy-PhotoPrint Editor（イージー・フォトプリント・エディター）を使うと、パソコンに保存されている写真や画像などを、かんたんに印刷したり、カレンダーなどの作品を作ったりできます。

■ インストールする

1 パソコンでキヤノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力



検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

ブラウザで URL を入力

2 ［ オンラインマニュアルを読む］を選ぶ。

3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

4 ［アプリケーションソフトのマニュアル］をクリックする。

5 ［Easy-PhotoPrint Editor］を選ぶ。

6 ［Easy-PhotoPrint Editor のダウンロード］をクリックする。

7 お使いの OS を選ぶ。

● 画面の指示に従って進みます。

■ 写真を印刷する

参考

ここでは、Windows 10 の手順を例に説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 用紙をセットする。（P.16）

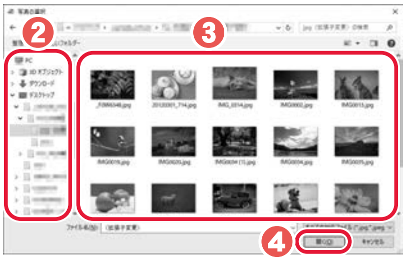
3 Easy-PhotoPrint Editor を起動する。

● タスクバーの （❶［スタート］ボタン）を選んで表示されたスタートメニューから、［Canon Utilities］（❷）→［Easy-PhotoPrint Editor］（❸）の順に選びます。

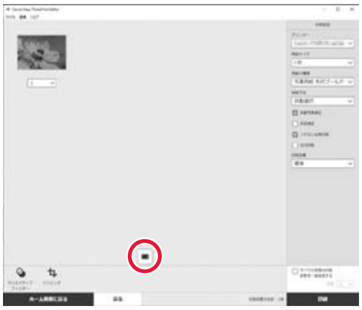
4 ［写真］をクリックする。

5 印刷したい写真を選択する。

- ［写真の選択］をクリックします（❶）。
- 目的の写真が入ったフォルダーをクリックし（❷）、印刷したい写真をクリックします（❸）。その後、［開く］をクリックします（❹）。

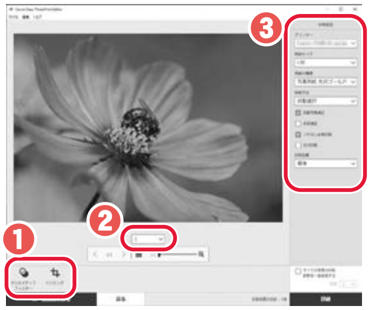


6 （拡大表示）をクリックして、拡大表示に切り替える。



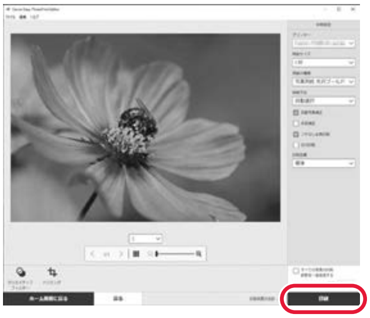
7 必要に応じて設定する。

- 選択した画像にフィルターやトリミングを設定できます（❶）。
- 印刷部数を変更できます（❷）。
- 印刷設定を変更できます（❸）。



8 ［印刷］をクリックする。

- 印刷が開始されます。



印刷する

プリンタードライバーを使って印刷する（Windows）

Windows パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、Canon IJ プリンタードライバーが必要です。Canon IJ プリンタードライバーを使うと、用途に応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。

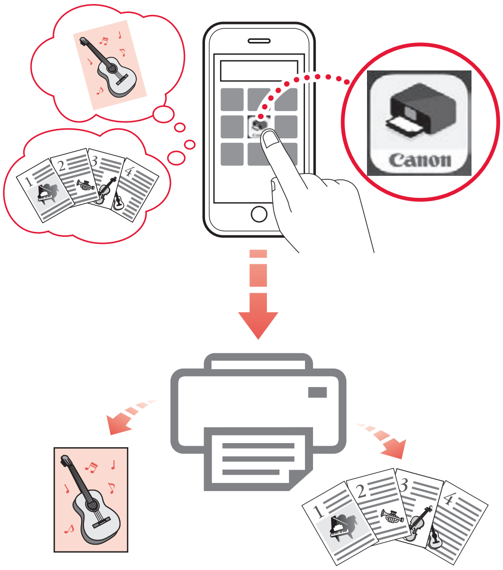
AirPrintを使って印刷する（macOS）

macOS パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、AirPrint をお使いください。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。

スマートフォンで印刷する

■ Canon PRINT Inkjet / SELPHY で印刷する

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン（iOS / Android）に保存した写真や文書をかんたんに印刷できます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「6-b スマートフォンとつなぐ」（☛P.13）を参照してください。



1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。

3 起動画面から、［写真印刷］または［文書印刷］を選ぶ。

4 プリントしたい写真や文書を選ぶ。

5 設定を確認して、プリントボタンをタップする。

■ その他のアプリで印刷する

iPhone、iPad、iPod touch などの iOS 機器から印刷するときは AirPrint を使うこともできます。
Android 機器の場合、お使いのアプリから印刷するには印刷用プラグインをインストールする必要があります。
詳しくは、オンラインマニュアルの「プリント＞スマートフォン／タブレットから印刷する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（☛P.14）

iOS　　Android

スキャンする

IJ Scan Utility（Windows）／ IJ Scan Utility Lite（macOS）でスキャンする

Windows 用 IJ Scan Utility（アイジェイ・スキャン・ユーティリティー）および macOS 用 IJ Scan Utility Lite（アイジェイ・スキャン・ユーティリティー・ライト）は、文書や写真などを手軽にスキャンできるキヤノンのアプリケーションソフトです。原稿の種類や目的に合ったアイコンをクリックするだけで、スキャンから保存までを一度に行うことができます。

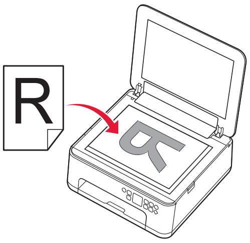
参考

- ここでは、Windows 10 の手順を例に説明します。
- 複数台のスキャナーをお持ちの場合や USB 接続からネットワーク接続へ接続方法を変更した場合は、IJ Scan Utility からネットワーク環境の設定を行ってください。詳しくは、オンラインマニュアルの「ネットワーク環境でスキャンするときの設定方法」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（☛P.14）

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

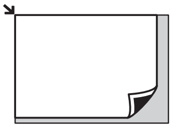
2 原稿を原稿台にセットする。

- 原稿台カバーを開き、読み取る面を下にしてセットします。

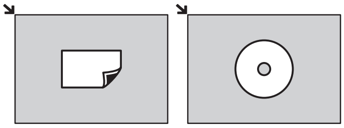


1 枚スキャンする

- 文書／雑誌／新聞の場合：
  原稿位置合わせマークに合わせてセットしてください。

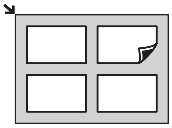


- プリント写真／はがき／名刺／ BD/DVD/CD などのディスクレーベルの場合：
  原稿台の中央にセットしてください。



複数枚スキャンする（プリント写真／はがき／名刺）

原稿台に並べてセットしてください。



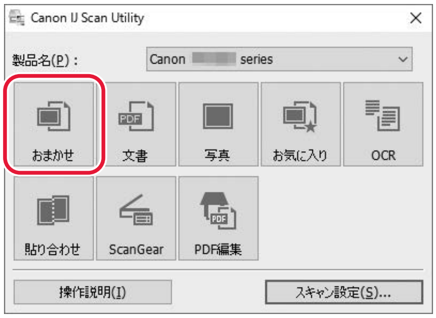
3 原稿台カバーを閉じる。

4 IJ Scan Utility を起動する。

- タスクバーの ⊞（❶［スタート］ボタン）を選んで表示されたスタートメニューから、［Canon Utilities］（❷）→［IJ Scan Utility］（❸）の順に選びます。

5 ［おまかせ］をクリックする。

● スキャンが開始されます。

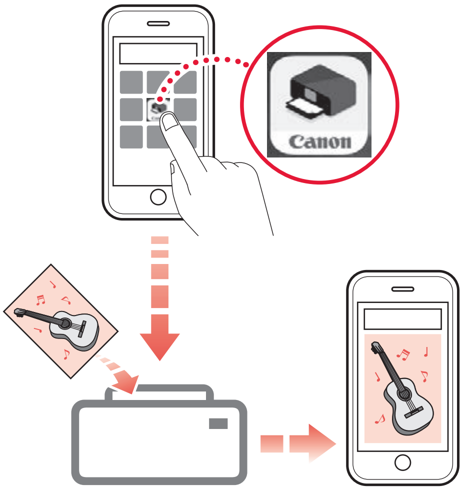


参考

スキャン画像の保存場所は、［スキャン設定］をクリックして表示される［スキャン設定（おまかせ）］ダイアログボックスで設定できます。詳しくは、オンラインマニュアルの「［スキャン設定（おまかせ）］ダイアログボックス」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（☛P.14）

Canon PRINT Inkjet/SELPHY（スマートフォン）でスキャンする

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン（iOS / Android）からプリンターをスキャン操作し、読み取ったデータ（PDF または JPEG）をスマートフォンに保存することができます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「6-b スマートフォンとつなぐ」（☛P.13）を参照してください。



1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 原稿を原稿台にセットする。（☛P.20）

3 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。

4 起動画面から、スキャンのメニューを選ぶ。

5 設定を確認して、スキャンボタンをタップする。

こんなときには

インクタンクを交換するときは

はじめに、インクタンクの取り扱い上のご注意を参照してください。➡「取り扱い上のご注意」（☛P.2）
インクが残り少なくなると、画面にエラーメッセージが表示されます。このままの状態ではプリンターを使って印刷したり、スキャンしたりすることはできません。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。（☛P.30）

重要

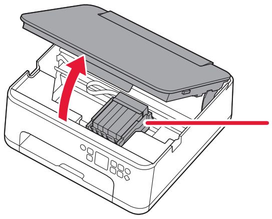
黒のみの文章を印刷したり、モノクロ写真を印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。
また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。
インクがなくなった場合は、速やかに新しいインクタンクに交換してください。

参考

本製品で使用できるインクタンクの型番は、裏表紙を参照してください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 スキャナーユニット / カバーを開く。

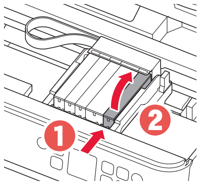


重要

プリンター内部の金属部分やそのほかの部分に触れないでください。

3 インクタンクを取り外す。

- インクのなくなったインクタンクを上に持ち上げて取り外します。

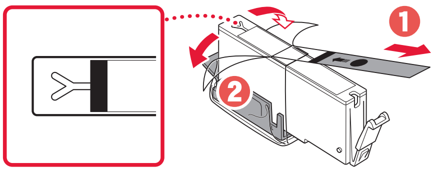


重要

- インクタンク以外の部分には触れないでください。
- 空になったインクタンクは地域の条例に従って処分してください。また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。

4 新しいインクタンクを準備する。

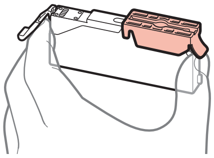
- インクタンクに付いているオレンジ色のテープをはがし、保護フィルムをはがします。



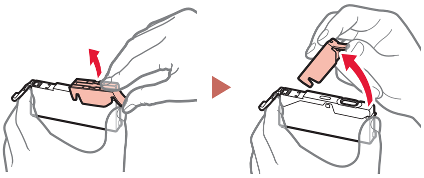
重要

Y 字の空気溝にはがし残しがあると、インクが飛び散ったり、正しく印刷できなかったりする場合があります。

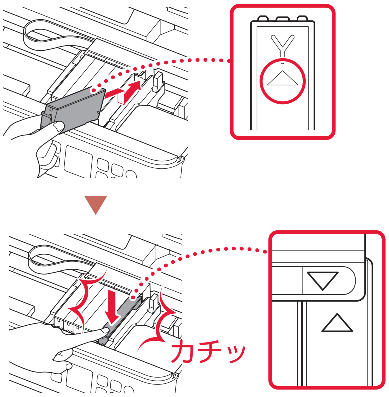
5 インクタンクを図のように持つ。



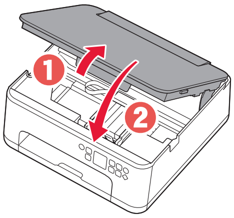
6 オレンジ色の保護キャップをゆっくりはずす。



7 インクタンクを取り付ける。



8 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

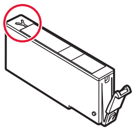


⚠指はさみ注意！

重要

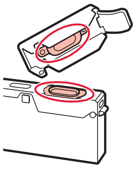
- **Y 字の溝を指でふさがない**

ふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが漏れて衣類などを汚損するおそれがあります。



- **図の赤い部分を触らない**

インクが指や衣類などに付着します。



重要

- インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。ラベルの色とインクタンクの色が同じであることを確認してください。
- ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。

重要

画面にエラーメッセージが表示されたときは、インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。それでもなお、メッセージが表示される場合は「画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは」（☛P.30）を参照してください。

画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは

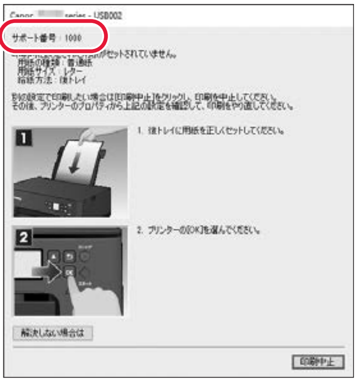
「用紙がつまった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号 * が表示されます。下の表から、または、QR コードを読み込んで開いたオンラインマニュアルから該当のサポート番号を見つけ、対処してください。

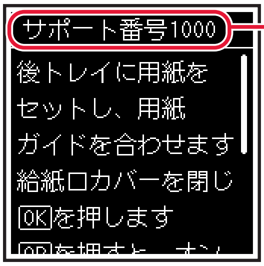
* トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。

参考

QR コードは、以降のサポート番号一覧の各ページにも記載しています。

サポート番号





サポート番号

サポート番号	原因／対処方法
1258	**排紙トレイが引き出されていません。** 排紙トレイの動きを妨げているものがないか、確認してください。 プリンターの OK ボタンを押してエラーを解除してください。 **重要** プリンターが動作しているときに排紙トレイを収納しないでください。 **参考** 印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。
1300 1303 1304 1313	**印刷中に用紙がつまりました。** 「用紙がつまったときは」（☛P.35）を参照して、つまった用紙を取り除いてください。
1309	**自動両面印刷に対応していない用紙サイズが指定されました。** 自動両面印刷に対応している用紙サイズは、A4、レターサイズ、A5、または B5 です。 プリンターのストップボタンを押して、いったん印刷を中止してください。 その後、印刷設定を変更し、印刷をやり直してください。
1310	**用紙サイズが自動両面印刷に対応していない可能性があります。** 自動両面印刷に対応している用紙サイズは、A4、レターサイズ、A5、または B5 です。プリンターにセットした用紙の用紙サイズと印刷するときに指定した用紙サイズを確認してください。 印刷中の用紙を取り除き、正しいサイズの用紙をセットしてから、プリンターの OK ボタンを押してください。 次の用紙の表面から印刷を再開します。エラーが起きたときのページとその裏面のデータは印刷されませんのでご注意ください。 **参考** 印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。

サポート番号	原因／対処方法
1401 1403 1405	**プリントヘッドが故障している可能性があります。** プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。「お問い合わせの前に」（☛P.47）を参照してください。
1410 1411 1412 1413 1414	**インクタンクが認識できません。** 液晶モニターに表示されている色のインクタンクをいったん取り外し、取り付け直してください。 インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかり押してください。 それでも回復しない場合は、新しいインクタンクに交換してください。「インクタンクを交換するときは」（☛P.28）を参照してください。
1600	**インクがなくなった可能性があります。** インクタンクを交換することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンターの OK ボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。
1660	**インクタンクが認識できません。** インクタンクが取り付けられていないか、プリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。 インクタンクを確認してください。 印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。
1684	**インクタンクが認識できません。** インクタンクが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。 正しいインクタンクを取り付けてください。 印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。
1688	**インクがなくなりました。** インクタンクを交換して、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのストップボタンを 5 秒以上押してから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。キヤノン純正品以外のインクタンク、またはキヤノン純正品以外のインクを使用したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えません。 **参考** インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターの推定インクレベル画面でインクタンクが灰色に表示されます。
1689	**インクなしを検知しました。** インクタンクを交換して、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。 一度空になったインクタンクが取り付けられています。 印刷を続けるにはインク残量検知機能を無効にする必要があります。無効にする場合は、プリンターのストップボタンを 5 秒以上押してから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。キヤノン純正品以外のインクタンク、またはキヤノン純正品以外のインクを使用したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えません。 **参考** インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターの推定インクレベル画面でインクタンクが灰色に表示されます。

サポート番号	原因／対処方法
168C	**正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。** 液晶モニターに表示されているインクタンクを確認し、インクタンクを正しい位置にセットしてください。
1700 1701	**インク吸収体が満杯に近づいています。** 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンターの OK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにキヤノンホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。「お問い合わせの前に」（P.47）を参照してください。 **参考** インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷したりスキャンしたりすることはできません。
1730 1731	**キヤノン純正インクが使い切られたインクタンク、または模倣品の可能性があります。** 印刷を行うためには、インクタンクを交換するか、インク残量検知機能を無効にする必要があります。 インク残量検知機能を無効にする場合はプリンターのストップボタンを 5 秒以上押してから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。キヤノン純正品以外のインクタンク、またはキヤノン純正品以外のインクを使用したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えません。 **参考** インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターの推定インクレベル画面でインクタンクが灰色に表示されます。 模倣品について報告する場合は、下記のキヤノンサイトにアクセスしてください。 https://cweb.canon.jp/e-support/information/inkcartridge.html インターネット環境が無い場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
1750	**インクタンクが認識できません。** インクタンクが取り付けられていないか、プリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。 インクタンクを確認してください。 印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。
1890	**プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープが取り付けられたままになっている可能性があります。** スキャナーユニット / カバーを開き、プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープが取り付けられたままになっていないか確認してください。 テープが取り付けられたままになっている場合は、取り除いてから、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。

サポート番号	原因／対処方法
5100	**プリンタートラブルが発生しました。** 印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。 続いて、以下のことを確認してください。 ● インクタンクが正しくセットされているか インクタンクの△マークの向きが合っているか確認してください。 インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかり押してください。 ● プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープやつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。 **重要** プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、白い帯状の部品に触れないよう、十分注意してください。「用紙がつまったときは」（☛P.35）を参照してください。 用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。 最後に、プリンターの電源を入れ直してください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。「お問い合わせの前に」（☛P.47）を参照してください。
5B00 5B01	**インク吸収体が満杯になりました。** 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、交換が必要です。お早めにキヤノンホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。「お問い合わせの前に」（☛P.47）を参照してください。 **参考** インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷したりスキャンしたりすることはできません。
6000	**プリンタートラブルが発生しました。** 用紙がつまっている場合は、つまった場所や原因に応じて用紙を取り除いてください。「用紙がつまったときは」（☛P.35）を参照してください。 プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。「お問い合わせの前に」（☛P.47）を参照してください。
7500 7600 7700 7800	**修理の依頼が必要なエラーが発生しました。** プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。「お問い合わせの前に」（☛P.47）を参照してください。

サポート番号	原因／対処方法
サポート番号 ❶	**プリンタートラブルが発生しました。** プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 しばらく時間をおいてから、プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。「お問い合わせの前に」（☛P.47）を参照してください。
サポート番号 ❷	オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。（☛P.14）

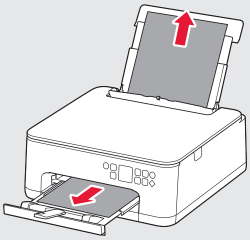
サポート番号 ❶：5011、5012、5050、5200、520E、5400、5700、5C02、6001、6004、6500、6502、6800、6801、6830、6831、6832、6833、6900、6901、6902、6910、6930、6931、6932、6933、6936、6937、6938、6940、6941、6942、6943、6944、6945、6946、6A80、6A81、6D01、8300、C000

サポート番号 ❷：1000、1003、1200、15A1、15A2、1871、2110、2120、2123、2500、2700、3405、3407、3412、3413、3438、3440、3441、3442、3443、3444、3445、3446、3447、4103、4104、495A

用紙がつまったときは

つまった用紙が外から見えているとき

後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。



後トレイ

排紙口

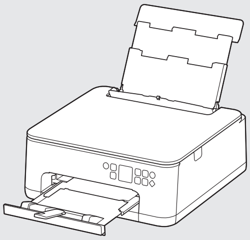
1 用紙を両手でしっかりと持つ。

2 紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。

3 用紙をセットし直して、印刷を再開する。

つまった用紙が外から見えないとき
用紙を引き抜けなかったとき
用紙が破れてしまったとき

「背面で用紙がつまったとき」(☛P.35)、「内部で用紙がつまったとき」(☛P.36)を参照して、用紙を取り出します。



カセットの給紙口に用紙が見えるとき

カセットを引き出し、両手でつまった用紙をゆっくりと引き抜いてください。
その後、用紙を正しくカセットにセットします。(☛P.17)

■ 背面で用紙がつまったとき

背面カバーを開いてつまった用紙を取り除きます。

1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

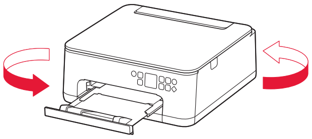
参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

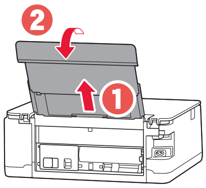
2 電源ボタンを押して、電源を切る。

3 電源プラグをコンセントから抜く。

4 背面が手前にくるように、回転させる。



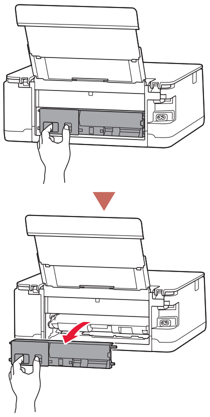
5 後トレイカバーを開き、用紙サポートを引き上げる。



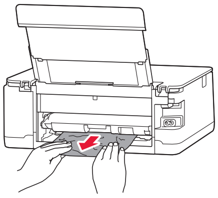
次のページにつづく

6 背面カバーを取り外す。

- 背面カバーのレバーをつまんで、手前に引き出します。



7 用紙をゆっくり引っ張る。

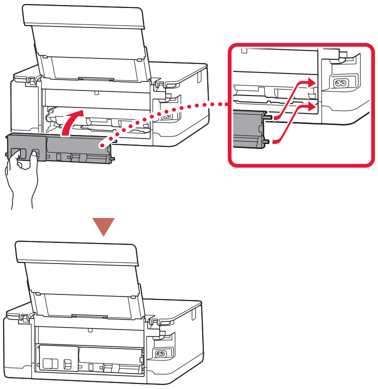


参考

- プリンター内部の部品には触れないようにしてください。
- 用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、「つまった用紙を取り除けないとき」（☞P.38）を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

8 背面カバーを取り付ける。

- 背面カバーの右側の突起をプリンターの穴に入れ、背面カバーの左側をしっかりと押し込みます。



9 電源プラグをコンセントに差し、電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、背面に紙片が残っている可能性があります。もう一度、背面に紙片が残っていないか確認してください。

■ 内部で用紙がつまったとき

1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

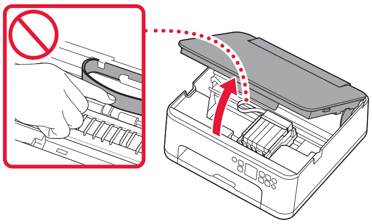
参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

2 電源ボタンを押して、電源を切る。

3 電源プラグをコンセントから抜く。

4 スキャナーユニット / カバーを開く。

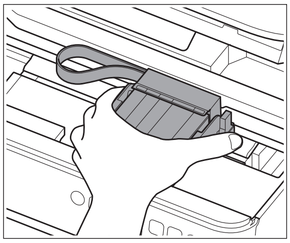


重要

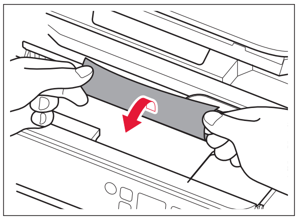
白い帯状の部品に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

5 つまった用紙を取り除く。

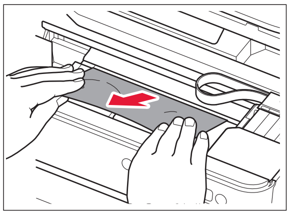
❶プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、動かしやすい方向にゆっくりとスライドさせ、右端または左端に寄せる。



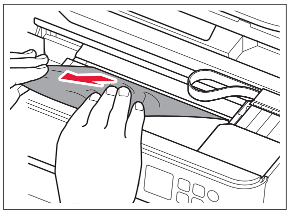
❷用紙が丸まっている･くしゃくしゃになっているときは、用紙を引き出す。



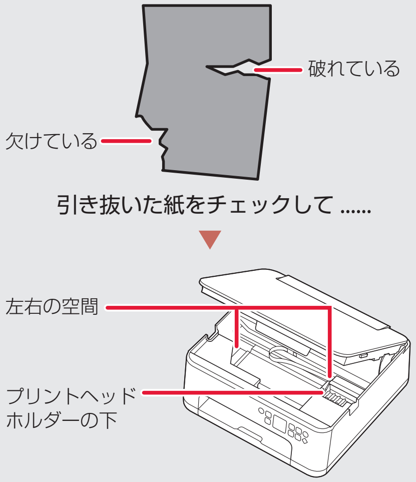
❸用紙を両手でしっかりとつかみ、破れないようにゆっくりと引き抜く。



▼



6 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があったら取り除く。



7 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

● スキャナーユニット / カバーはいったん持ち上げて、ゆっくりと下ろします。

8 電源プラグをコンセントに差し、電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

参考

● 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。

● 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。それでも解決しない場合は、「背面で用紙がつまったとき」(☛P.35)も参照してください。

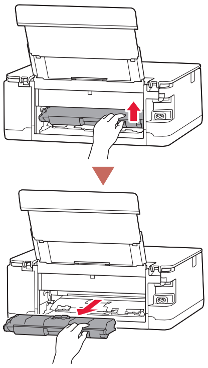
それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(☛P.47)

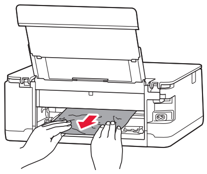
つまった用紙を取り除けないとき

用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、以下の手順で搬送ユニットを取り外してつまった用紙を取り除きます。

1 搬送ユニットを持ち上げてから引き出す。



2 用紙をゆっくり引っ張る。



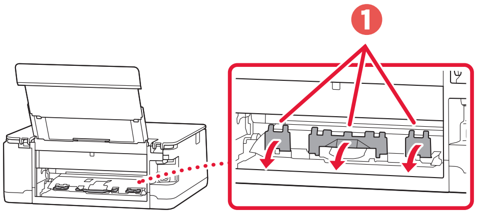
参考

プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

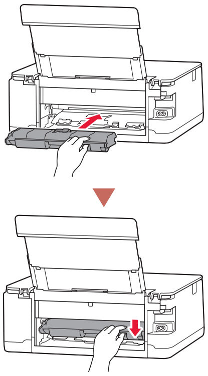
3 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があったら取り除く。

4 部品（❶）が立ち上がっている場合は、手前に倒す。

- 部品が立ち上がったままの状態で搬送ユニットを取り付けると、故障の原因になります。



5 搬送ユニットをゆっくりと奥まで差し込んでから下ろす。

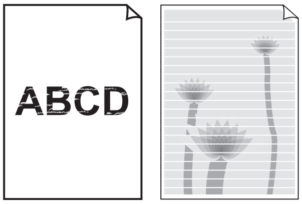


「背面で用紙がつまったとき」（☛P.35）に戻り、手順 8 以降を行ってください。

印刷結果に満足できないときは

■ 印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき

右図のように、印刷がかすれたり、画像に白い線やすじが入る場合、または、白紙のまま排出されたり、異なる色味で印刷される場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

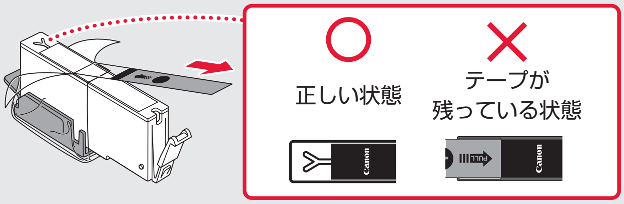
液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック 2 インクがなくなっていませんか？

インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください。（☛P.28）

チェック 3 インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか？

オレンジ色のテープが Y 字の空気溝をふさいでいないことを確認してください。ふさいでいる場合は、完全に取り除いてください。



チェック 4 片面にしか印刷できない用紙を使用している場合、表裏を正しくセットしていますか？

表裏を間違えると、印字がかすれるなど正しく印刷されないことがあります。後トレイから印刷するときは印刷面を表に、カセットから印刷するときは印刷面を裏にしてセットしてください。印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

コピー時の印刷結果に問題がある場合は、さらに次の項目もチェックしてください。

チェック 5 原稿台のガラスが汚れていませんか？

原稿台のガラスを清掃してください。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

チェック 6 原稿が原稿台に正しくセットされていますか？ ➡「基本的なコピー」（☛P.20）

チェック 7 原稿は読み取る面を下にしてセットしていますか？

チェック 8 プリンターで印刷したものをコピーしていませんか？

プリンターから印刷したものを原稿としてコピーすると、元の写真や文書によっては、きれいに印刷されないことがあります。プリンターから直接印刷するか、パソコンを使ってプリンターから印刷できる場合は印刷し直してください。

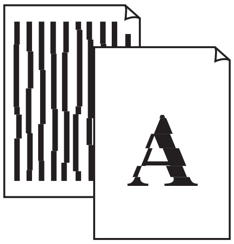
▼

それでも改善されない場合は、❶ ノズルチェックパターンを印刷する（☛P.41）、❷ ノズルチェックパターンを確認する（☛P.41）を行い、必要に応じて ❸ ヘッドクリーニングをする（☛P.41）を行ってください。

こんなときには

■ 罫線がずれるとき

右図のように、文字や罫線が二重になったり、ずれが生じる場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック 1　**設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？**

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック 2　**印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？**

液晶モニターやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。

▼

それでも改善されない場合は、5 プリントヘッド位置を調整する（P.42）を行ってください。

■ 色むらや色すじがあるとき

右図のように、画像に色むらや色すじが発生する場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。

チェック 1　**設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？**

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

▼

それでも改善されない場合は、1 ノズルチェックパターンを印刷する（P.41）、2 ノズルチェックパターンを確認する（P.41）を行い、必要に応じて 3 ヘッドクリーニングをする（P.41）を行ってください。なおも、改善されない場合は、5 プリントヘッド位置を調整する（P.42）を行ってください。

❶ ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターン（☛P.49）を印刷してノズルが目づまりしているかどうかを確認します。目づまりしている場合はヘッドクリーニングを行います。

参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。（☛P.28）

1 **プリンターの電源が入っていることを確認する。**

2 **カセットに用紙をセットする。（☛P.17）**

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 **OK ボタンを押す。**

4 **［メンテナンス］→［ノズルチェックパターン印刷］の順に選ぶ。**

5 **［はい］を選び、OK ボタンを押す。**

- ノズルチェックパターンが印刷され、確認画面が表示されたら、［次へ］を選び、「ノズルチェックパターンを確認する」（☛P.41）に進みます。

❷ ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを見て、ノズルが目づまりしているかどうかを確認します。

1 **「ノズルチェックパターンの見かた」（☛P.49）を参照して、つぎの操作をする。**

すべての項目が A の場合

ノズルは目づまりしていません。［すべて A］を選んで終了です。

ひとつでも B がある場合

ノズルは目づまりしています。［B がある］を選んで、「ヘッドクリーニングをする」（☛P.41）に進みます。

❸ ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目づまりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 **プリンターの電源が入っていることを確認する。**

2 **カセットに用紙をセットする。（☛P.17）**

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 **OK ボタンを押す。**

4 **［メンテナンス］→［クリーニング］の順に選ぶ。**

5 **［はい］を選ぶ。**

- ヘッドクリーニングが始まります。終了まで約 1 分かかります。この間、ほかの操作はしないでください。

6 **ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されたら、［はい］を選び、OK ボタンを押す。**

- ノズルチェックパターンが印刷されます。

7 **［次へ］を選び、「ノズルチェックパターンを確認する」（☛P.41）の操作をする。**

- ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「強力クリーニングをする」（☛P.42）に進みます。

❹ 強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。（☛P.17）

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 OK ボタンを押す。

4 ［メンテナンス］→［強力クリーニング］の順に選ぶ。

5 ［はい］を選ぶ。

- 強力ヘッドクリーニングが始まります。終了まで約 1 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

6 ［はい］を選び、OK ボタンを押す。

- ノズルチェックパターンが印刷され、強力クリーニング終了のメッセージが表示されたら、［OK］を選びます。

7 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」（☛P.49）を参照してください。
- 特定の色だけが印刷されない場合は、該当するインクタンクを交換します（☛P.28）。

それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再度、強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性がありますので、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」（☛P.47）

❺ プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色すじが改善されます。

参考

インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。（☛P.28）

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。（☛P.17）

- A4 サイズの普通紙を 2 枚セットします。

3 OK ボタンを押す。

4 ［メンテナンス］→［ヘッド位置調整 - 自動］の順に選ぶ。

5 ［はい］を選び、メッセージに従って操作する。

- プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。終了まで約 3 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

重要

エラーメッセージが表示されたときは、［OK］を選んでエラーを解除し、「画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは」（☛P.30）を参照の上、必要な処置をしてください。

6 ヘッド位置調整終了のメッセージが表示されたら、OK ボタンを押す。

参考

- 上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくない場合は、手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(☛P.14)
- 手順 3 の後、［メンテナンス］→［ヘッド調整値印刷］の順に選ぶと、現在の調整値を印刷することができます。

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。クリーニングすると、給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 OK ボタンを押す。

3 ［メンテナンス］→［給紙ローラークリーニング］の順に選ぶ。

4 ［はい］を選ぶ。

5 クリーニングする給紙ローラーを選ぶ。

- ［後トレイ］と［カセット］のうち、どちらの給紙ローラーをクリーニングするのかを選びます。

6 セットされている用紙を取り除く。

- 手順 5 で選んだ給紙箇所にセットされている用紙を取り除きます。

7 OK ボタンを押す。

- 給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。

8 給紙ローラーの回転が停止したことを確認したら、用紙をセットする。(☛P.16)

- 手順 5 で選んだ給紙箇所に A4 サイズの普通紙を 3 枚セットします。

9 OK ボタンを押す。

- 用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。

10 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、OK ボタンを押す。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(☛P.47)

電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

1 電源ボタンを押してみる。

2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。

3 電源プラグをコンセントから抜き、2 分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(☛P.47)

自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

参考

Windows をご使用の場合は、Canon IJ Printer Assistant Tool（キヤノン・アイジェイ・プリンター・アシスタント・ツール）を使って設定することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「パソコンで設定を変更する（Windows）」を参照してください。

「オンラインマニュアルの開きかた」（P.14）

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 OK ボタンを押す。

3 ［本体設定］→［その他の本体設定］→［ECO 設定］→［省電力設定］→［自動電源オフ］→［しない］の順に選び、OK ボタンを押す。

プリンターをご購入時の状態に戻すときは（設定をリセットする）

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 OK ボタンを押す。

3 ［本体設定］→［設定リセット］→［すべてリセット］の順に選び、OK ボタンを押す。

4 確認画面で［はい］を選んで OK ボタンを押す。

参考

- 以下の設定は、ご購入時の設定には戻りません。
  - 表示言語
  - プリントヘッド位置調整結果
  - ［使用実績］に記録されている、コピー、スキャンなどの使用累計
  - SSL/TLS（暗号通信）設定の CSR（証明書署名要求）の生成状態
- リセットする項目を個別に選ぶこともできます。［設定リセット］を選んだ後に、以下の項目から選んでください。
  - Web サービス設定のみ
  - LAN 設定のみ
  - 設定値のみ

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　等）

■ スキャンしてはいけないもの

以下のものを原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など
他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など
以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など
以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます*。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

*関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

■ 安心してお使いいただくためには

プリンターは電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由して接続してください。

■ 商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS、App Store、iPad、iPadOS、iPhone および iPod touch は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- IOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Android は、Google Inc. の登録商標または商標です。
  Google Play は、Google LLC の商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの日本とそれ以外の国における商標です。

付録

ご使用済みインクカートリッジ回収のお願い
キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。
詳細は下記の URL からご確認ください。
https://canon.jp/corporate/csr/environment/collect/recycle-cartridge

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒 108-8011 東京都港区港南 2-16-6

お問い合わせの前に

修理を依頼するときの問い合わせ先については、下記の URL からご確認ください。
canon.jp/repair/

本製品の修理申し込み／梱包・輸送時のご注意

■ 本製品を修理にお出しいただく場合

- プリントヘッド、インクタンクは取り付けた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 故障の現象と原因を確認するため、プリントヘッドなどの本体の構成部品やインクタンクを必ず装着した状態で修理にお出しいただきますようお願いします。これらの部品やインクタンクがない場合には、修理をお受けすることができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 本製品を梱包／輸送する場合

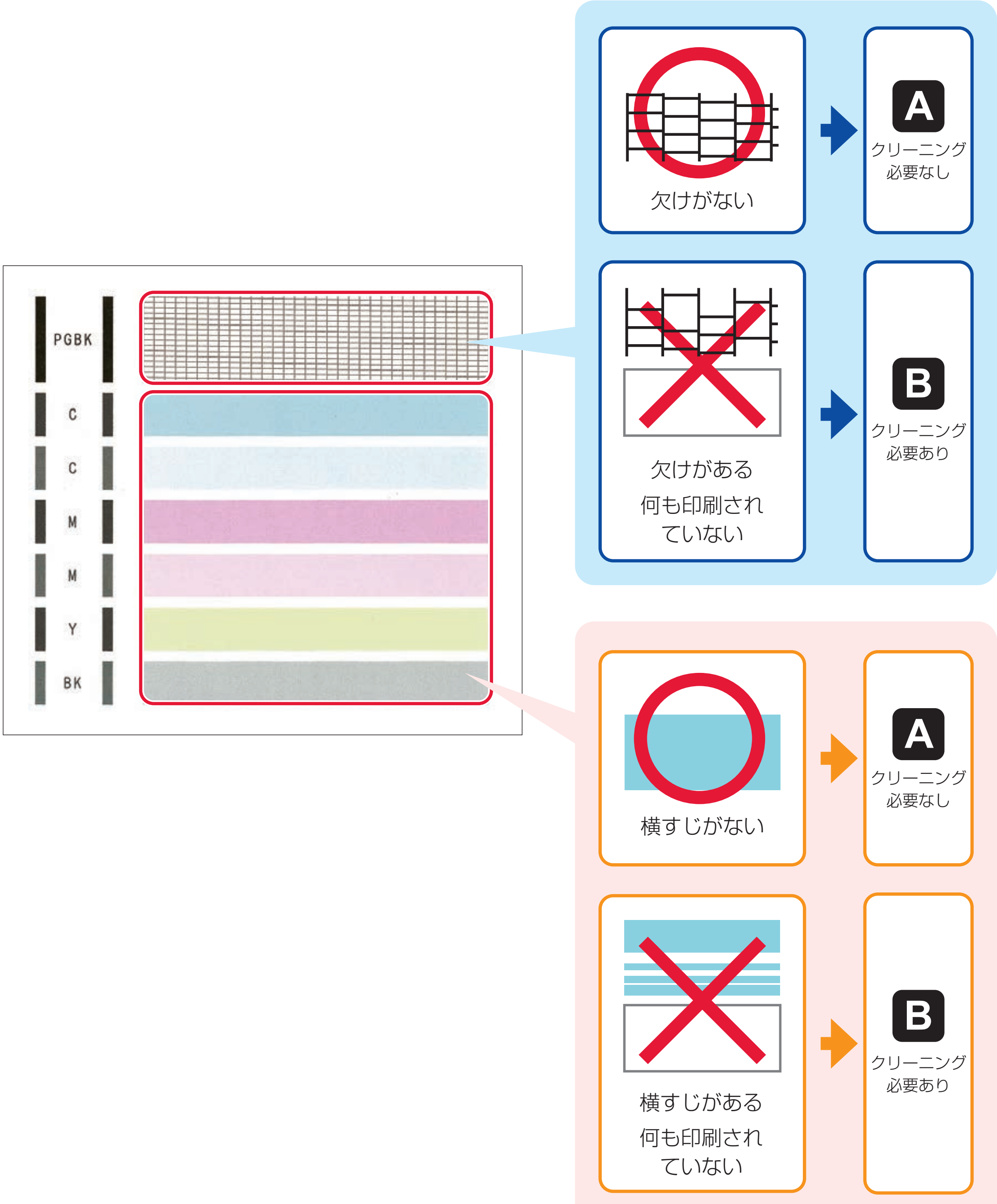
- 丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- 梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後 5 年間です。一部の機種では弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合や、対応 OS が変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から 6 か月以内にキヤノンホームページ（canon.jp/support）にてお知らせいたします。
修理対応期間終了後は、消耗品の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

MEMO

ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷（☛P.41）、ヘッドクリーニング（☛P.41）、強力クリーニング（☛P.42）を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。



上記はC（シアン）のチェックパターン例です。

困ったときは

●オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。

ij.start.canon

●Q &A（よくあるご質問）

canon.jp/faq

お客さまからよく寄せられるお問い合せ内容を「Q&A」形式でご覧頂けます。
豊富な情報でお客様の疑問解決をお手伝いします。

●キヤノン PIXUS ホームページ

canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター

0570-01-0015

【受付時間】＜平日 / 土＞ 9:00 ～ 17:00（日 / 祝日、1/1 ～ 1/3 、12/31 を除く）
製品に関するご質問・ご相談は、上記の窓口にお願いいたします。
※上記番号をご利用いただけない方は「050-555-90015」をご利用ください。
※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※詳細はキヤノンホームページ（canon.jp）をご確認ください。
（2021 年 3 月現在）

インクタンクについて

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。インクタンクの交換については、「インクタンクを交換するときは」（☛P.28）を参照してください。インクタンクの取り扱いについては「取り扱い上のご注意」（☛P.2）を参照してください。

301 M	301 BK	301 Y	300 PGBK	301 C
BCI-301<M>	BCI-301<BK>	BCI-301<Y>	BCI-300<PGBK>	BCI-301<C>

 © CANON INC. 2021 PRINTED IN XXXXXXXX